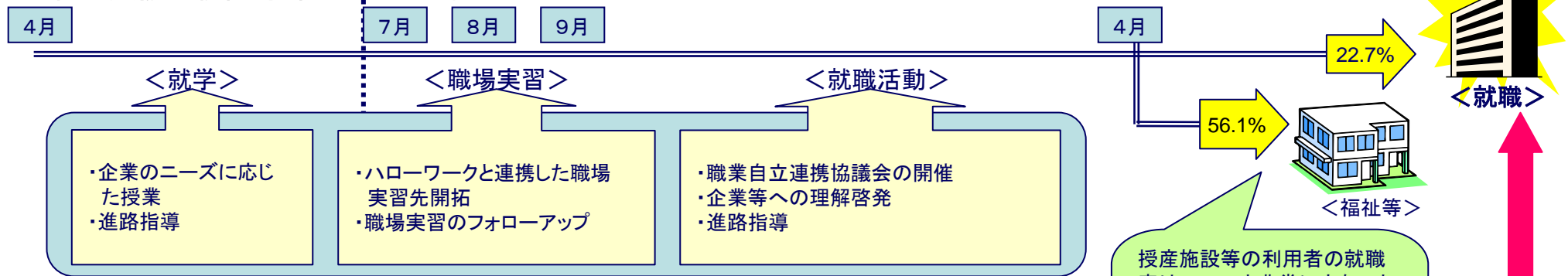


★ 特別支援学校と連携した早期委託訓練モデル事業の概要

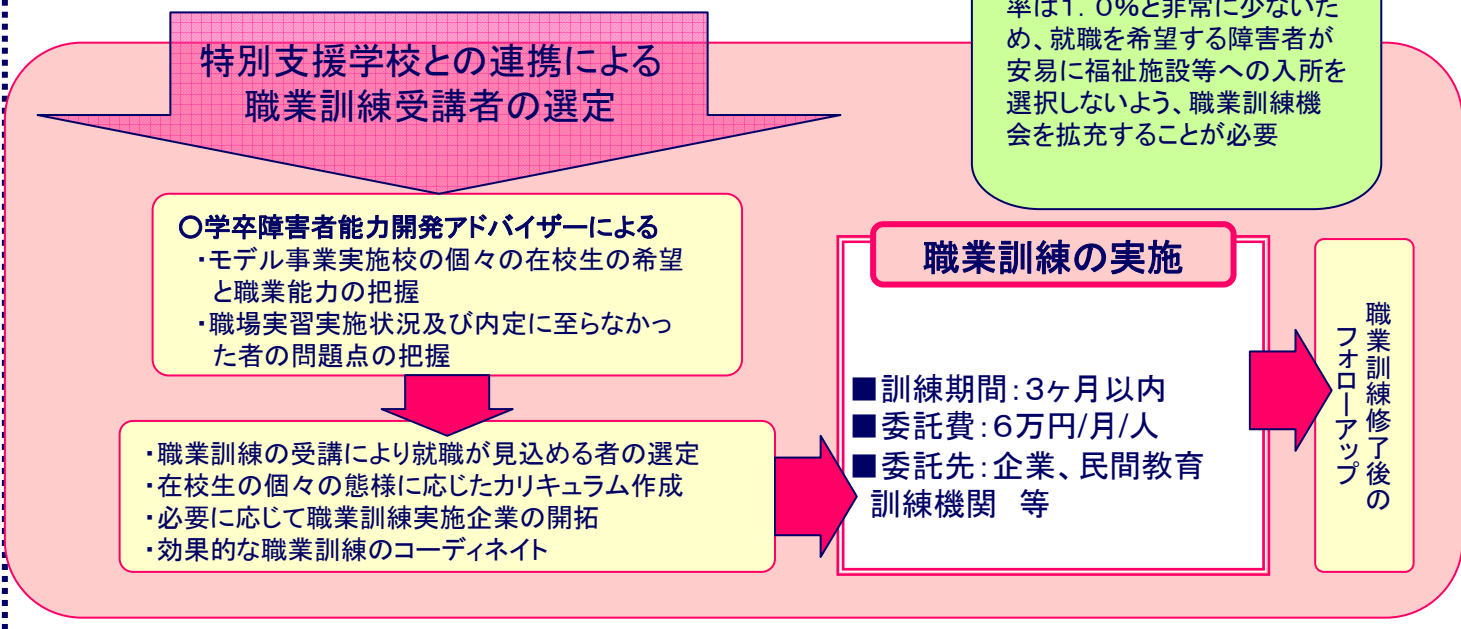
文部科学省が平成19年度から開始した「職業自立を推進するための実践研究事業」を実施している特別支援学校高等部の生徒で、卒業後の就職先が内定していない就職希望者を対象に、より早い段階で職業訓練を実施する。

<特別支援学校高等部における取組>



<早期委託訓練モデル事業における取組>

効果的な職業訓練を実施するため、より早期(7月)から支援を開始



授産施設等の利用者の就職率は1.0%と非常に少ないため、就職を希望する障害者が安易に福祉施設等への入所を選択しないよう、職業訓練機会を拡充することが必要